

広島県告示第百七号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によつて、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けたが、森林所有者の所在が不明なため、同法第三十条の規定による通知ができないので、同法第百八十九条の規定によつて、通知の内容を安芸太田町役場の掲示場に掲示した。

平成二十六年二月二十四日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所及び所有者の氏名

| 所 在 場 所 | 所 有 者 の 氏 名 |
|---------------------|-------------|
| 山県郡安芸太田町大字津浪字附ヶ地三の二 | 栗栖 重美 |

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐は、択伐による。
- (二) 主伐として伐採をすることができない立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び安芸太田町役場に備え置いて縦覧に供する。）